

対象工事番号 (支援室が記入)									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【交付様式：3-3】

空家1戸毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の空家について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

対象住戸概要書

申請空家毎に作成して下さい。

本事業の対象となる改修工事を実施する「住戸」について記入して下さい。

1. 対象住戸の概要

枠線内に左詰めで記入して下さい。

名称・棟番号	(フリガナ) ○○マンション ○○マンション		
部屋番号	101	改修工事前の家賃 (管理費および共益費を除く家賃)	38,000 円
改修工事前の床面積 ※小数点以下切り捨て	52 m ²	改修工事後の床面積 ※小数点以下切り捨て	52 m ²
改修工事前の間取り	2DK	改修工事後の間取り	1LDK
改修工事前の設備の有無 ※右欄の該当するものを全てに☑チェックして下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 収納設備 <input checked="" type="checkbox"/> 浴室 <input checked="" type="checkbox"/> 洗面設備		改修工事前に無い設備は完了実績報告までに設置する必要があります。
居間、食堂、台所その他の住宅部分について、入居者が共同して利用する建物で、面積要件を緩和する住戸の場合、右欄に☑をお願いします。			<input type="checkbox"/>
共同して利用する部分に☑ チェックして下さい。			<input type="checkbox"/> 居間 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 収納設備 <input type="checkbox"/> 浴室 その他 ()
地域住宅計画において別の面積が定められている場合の当該面積該当する場合右欄に☑し、当該面積を記入して下さい。			<input type="checkbox"/> m ²
バリアフリー性 ※改修工事前、既に対応が行われているものを全てに☑チェックして下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 以下の箇所に手すりが設置されている <input type="checkbox"/> 浴室 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> 洗面所又は脱衣所 <input checked="" type="checkbox"/> 玄関、廊下又は階段（住戸内） <input type="checkbox"/> 屋内の段差解消 <input type="checkbox"/> 車いすで通行可能な廊下幅の確保		改修工事後の対象住戸内に、左記のいずれかの対応が行われていることが必要となります。
改修工事前の用途	賃貸住宅	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	<input checked="" type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
	賃貸住宅以外	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
	住宅以外	<input type="checkbox"/> 店舗・事務所	<input type="checkbox"/> その他 ()
空家状況の確認	<input checked="" type="checkbox"/> 建築士による適合確認書【交付様式：4-5】		

※改修前の用途が住宅であっても、賃貸住宅ではない場合は改修後に賃貸住宅として管理する必要があります。

※改修前の用途が店舗・事務所等の場合は、賃貸住宅に用途変更する必要があります。この場合、賃貸住宅にするための改修工事を補助対象とすることができます。

※建築基準法ほか、関連法規に適合する法定手続きがなされていることが前提です。

「対象住戸の現況」と「補助対象工事の予定」を確認した上でチェックを入れて下さい。

申請する空家の住宅要件として、「入居者が共同して利用する部分」がある場合は、写真提出が必要です。
様式3-4(1)(2)の部屋番号の欄には共用部と記入し、該当する部分の写真貼付をしてください。

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。

【平成28年度】対象住戸概要書

対象工事番号 (支援室が記入)									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【交付様式：3-4(1)】

空家毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

2. 工事着工前の対象住戸写真(1)

改修工事前
改修工事前
チェックして

※交付様式3-3で「共用部」がある場合は共用部と記入して下さい。

現況写真を貼り付けてください。

事務所等住宅以外の用途の場合は、「該当設備なし」欄に☑

ただし、改修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要があります。

撮影日は必ず記入して下さい。

部屋番号	申請空家毎に作成して下さい。	撮影日：平成	年	月	日
------	----------------	--------	---	---	---

※申請日の3ヶ月以内に撮影した写真

居室の写真 (住宅以外の用途の場合は、内部が確認できる写真を貼り付けてください。)	台所の写真 <input type="checkbox"/> 該当設備なし
居室の写真 「居室」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途の場合は、現況の用途(執務室等)を撮影して下さい。	台所の写真 「台所」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途で当該設備がない場合は「該当設備なし」欄にチェックして下さい。 (※改修工事後の対象住戸には、台所を備える必要があります。設置していない住戸は補助対象とはなりませんのでご注意下さい。)

水洗便所の写真 <input type="checkbox"/> 該当設備なし	収納設備の写真 <input type="checkbox"/> 該当設備なし
水洗便所の写真 「水洗便所」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途で当該設備がない場合は「該当設備なし」欄にチェックして下さい。 (※改修工事後の対象住戸には、水洗便所を備える必要があります。設置していない住戸は補助対象とはなりませんのでご注意下さい。)	収納設備の写真 「収納設備」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途で当該設備がない場合は「該当設備なし」欄にチェックして下さい。 (※改修工事後の対象住戸には、収納設備を備える必要があります。設置していない住戸は補助対象とはなりませんのでご注意下さい。)

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成28年度】対象住戸概要書

対象工事番号 (支援室が記入)									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【交付様式：3-4(2)】

空家毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

2. 工事着工前の対象住戸写真(2)

改修工事前
改修工事前
チェックして

※交付様式3-3で「共用部」がある場合は共用部と記入して下さい。

状況写真を貼り付けてください。

事務所等住宅以外の用途の場合は、「該当設備なし」欄に☑

ただし、改修工事後の住戸には要件に適合する設備等を具備する必要があります。

撮影日は必ず記入して下さい。

部屋番号	申請空家毎に作成して下さい。	撮影日：平成	年	月	日
------	----------------	--------	---	---	---

※申請日の3ヶ月以内に撮影した写真

洗面設備の写真	<input type="checkbox"/> 該当設備なし	浴室の写真	<input type="checkbox"/> 該当設備なし
洗面設備の写真		浴室の写真	
<p>「洗面設備」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途で当該設備がない場合は「該当設備なし」欄にチェックして下さい。</p> <p>(※改修工事後の対象住戸には、洗面設備を備える必要があります。設置していない住戸は補助対象とはなりませんのでご注意ください。)</p>		<p>「浴室」の周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。事務所等の住宅以外の用途で当該設備がない場合は「該当設備なし」欄にチェックして下さい。</p> <p>(※改修工事後の対象住戸には、浴室を備える必要があります。設置していない住戸は補助対象とはなりませんのでご注意ください。)</p>	

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【平成28年度】対象住戸概要書

対象工事番号 (支援室が記入)									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【交付様式：3-5】

空家毎に1枚のシートを作成して下さい。2戸以上の住宅について申請する場合はシートを追加して作成して下さい。

3. 工事着工前の対象住戸写真（バリアフリー対応がなされている場合）

改修工事前の対象住戸で、既に所定のバリアフリー対応がなされていることが確認できる当該部分の写真を貼り付けてください。（申請日の3ヶ月以内に撮影した写真を貼り付けてください。）

対応がなされていない場合、この様式を作成する必要はありません。

撮影日は必ず記入して下さい。

部屋番号	申請空家毎に作成して下さい。	撮影日：平成	年	月	日
------	----------------	--------	---	---	---

すでに対応されている内容	<input type="checkbox"/> 手すり設置	<input type="checkbox"/> 段差解消	<input type="checkbox"/> 廊下幅の確保
--------------	--------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

↓写真は番号を付し、撮影箇所を平面図に表示してください。

箇所名	○○	写真番号	○○	箇所名	○○	写真番号	○○
バリアフリー対応の写真				バリアフリー対応の写真			
現像またはプリントアウトしたものを				現像またはプリントアウトしたものを			
「バリアフリー対応」 （手すり設置、段差解消、廊下幅の確保）がされている周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。							

すでに対応されている内容	<input type="checkbox"/> 手すり設置	<input type="checkbox"/> 段差解消	<input type="checkbox"/> 廊下幅の確保
--------------	--------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

↓写真は番号を付し、撮影箇所を平面図に表示してください。

箇所名		写真番号		箇所名		写真番号	
バリアフリー対応の写真				バリアフリー対応の写真			
現像またはプリントアウトしたものを				現像またはプリントアウトしたものを			
「バリアフリー対応」 （手すり設置、段差解消、廊下幅の確保）がされている周辺状況が確認できるように全体を撮影した写真を貼り付けて下さい。							

(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。